

授業科目名	ウィメンズヘルス看護学概論	担当教員	◎久保幸代、下 睦子、志村千鶴子、 潮田千寿子、吉田美和	科目ナンバリング
必修	開講年次：2年後期	単位：2単位	授業形態：講義30時間	NS283

### 【授業概要】

女性の健康を心理、社会、文化的側面を重視する視点から考え、女性の健康の基礎となる主要な概念について論議する。主な概念として女性のリプロダクティブ・ヘルスと権利、ジェンダーとセクシュアリティ、ヘルスプロモーション、家族看護、メンタルヘルス、ヘルスアセスメントを含む。更に女性のライフサイクル(生涯)を通じて、女性の健康を支援するための考え方と看護支援を学ぶ。

### 【達成目標】

1. ウィメンズヘルスの定義となる概念について説明できる。
2. 女性のリプロダクティブ・ヘルスと権利、ジェンダーとセクシュアリティ、ヘルスプロモーション、家族看護、女性の健康と心理、社会、文化的側面を理解し、女性のライフサイクルにおける健康課題について説明することができる。
3. 女性のライフサイクルにおける健康課題への支援について説明できる。

### 【履修条件】

特になし

### 【授業計画】

[01] 科目オリエンテーション ウィメンズヘルスの概念、人間にとっての性	(久保)
[02] 生殖器の解剖とメカニズム(女性・男性生殖器)	(久保)
[03] 妊娠成立のメカニズム	(久保)
[04] 不妊看護	(久保)
[05] 出生前診断	(下)
[06] 思春期の性の健康、性感染症	(下)
[07] 人工妊娠中絶と避妊	(下)
[08] DV とその看護	(久保)
[09] 中高年女性の健康と看護(更年期症状・骨粗しょう症・失禁他)	(潮田)
[10] 周産期医療体制と事故防止	(志村)
[11] 人間の生(性)について 映画“うまれる”の鑑賞と討論	(久保)
[12] 人間の生(性)について 映画“うまれる”の鑑賞と討論	(久保)
[13] 母子の災害支援	(吉田)
[14] 外国人妊産婦への支援	(吉田)
[15] 母子保健の動向と課題 母子保健システムに関連した法と施策	(志村)

### 【教科書】

森恵美他(2021). 系統看護学講座専門分野Ⅱ母性看護学概論, 医学書院.

### 【参考書】

特に指定しない。授業の度に資料を配布し、参考文献等を提示する。

### 【評価方法・評価基準】

毎回の授業開始時に行う小テストの成績を総合し、その平均点によって判定する。(100%)

### 【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：講義テーマに応じ提示された事前課題の記述を行うこと。(1時間)

事後学習：次回的小テストに向けて毎回復習をし、課題の記述を行うこと。(2時間)

### 【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅱ. 根拠に基づいた看護実践能力、Ⅲ. チーム医療におけるコミュニケーションとコラボレーション能力、Ⅳ. ヘルスプロモーションと予防の実践能力と関連する。

### 【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

学生は、出欠票に毎回の授業コメントを記載し、教員がその内容に随時フィードバックメモを付す。更に出欠票に記載される小テストの成績を学生が自らが確認し、学習経過を管理する。

### 【備考】

ウィメンズヘルスに関する概念、女性のライフサイクルにおける健康について理解し、3年次の周産期看護援助論につなげる。